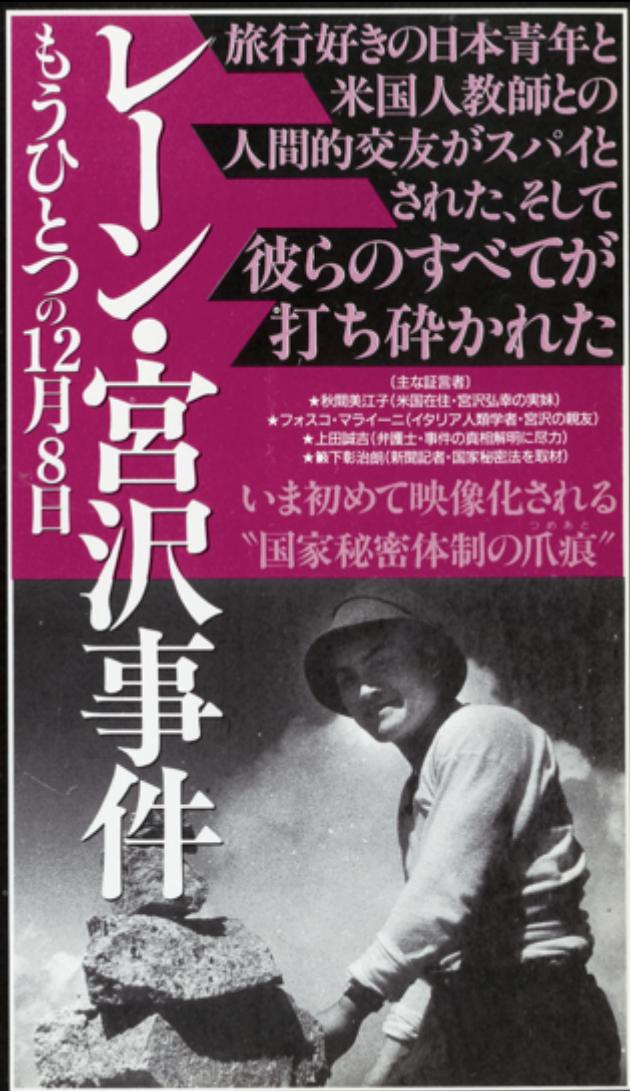


第85回 憲法を考える映画の会

# レーン・宮沢事件

## もうひとつの12月8日



### [レーン・宮沢事件]とは

太平洋戦争開戦日の1941年（昭和16年）12月8日、北海道大学工学部2年の宮沢弘幸さんと、北海道大学予科の米国人英語教師ハロルド・レーンさん、妻のポーリンさんの3人が「軍機保護法」違反などの疑いで逮捕され、それぞれ懲役12年から15年の刑を受けた事件。

旅行中に見かけた根室の海軍飛行場について、宮沢さんがレーン夫妻に直接話したことが、「軍事機密の漏洩」とされた。

当時リンドバーグ大佐の飛来などで、海軍飛行場の存在は周知の事実であった。宮沢さんは1945年10月に釈放されたが、獄中で結核を患い、1年4ヶ月後に死亡した。

1993年製作／／52分／演出：秋元健一  
ビデオプレス作品

（映画『レーン・宮沢事件 もうひとつの12月8日』DVDジャケットの「解説」より）

2025年 12月7日（日）

13時30分～16時30分

文京区民センター 3A会議室

（地下鉄 春日駅 2分・後楽園駅 5分）

### ■プログラム

13:30～13:40 この映画について

13:40～14:40 映画『レーン・宮沢事件』（52分）

15:00～16:30 トークシェア

（参考上映作品、映画の内容に詳しい人の  
お話を検討しています）

### ■参加費：1000円（若者：無料）

予約、前売りなどは行っておりません。

参加費は、会場でお支払い下さい。



### この映画を見て考えたいこと

「スパイ防止法」制定の話が、7月の参議院議員選挙以降、にわかに持ち上がり、与野党の多くが、この法律の成立に同調しようとしています。

この法律は、特定秘密保護法、安保法制、共謀罪法、重要土地規制法、経済安保法などと共に、戦争を行うための都合に合わせた法律です。戦前の「軍機保護法」と同じ目的、内容（危険）をもっています。市民活動を分断、萎縮させ、人権を窒息させ、民主主義を壊し、戦争への道を開くものになります。

そこで、この「スパイ防止法」が、戦争の準備のためのものであり、いかに言論、表現の自由を弾圧する危険な法律であるかを考えるために、「軍機保護法」によって命を落とした青年を描いたドキュメンタリー映画『レーン・宮沢事件』を見てみたいと思います。

外向けにも、また内向けにも、着々と進められている戦争の準備と、この国自らが戦争を起こそうとしている危険・危機について考えていきたいと思います。

# 憲法を考える映画の会（関連上映会）これまでの上映作品（2013年4月～2025年12月）

|   |   |   |   |  |
|---|---|---|---|--|
| 9 | 第1回 2013年4月06日 戦争をしない国 日本                                   | 白バラの祈り ゾフィー・ショル、最後の日々   | 天から書ちてきた男   | 憲法映画祭2022 4月23日・24日 グレタひとりぼっちの挑戦/ちむぐら/私たちの生まれた島/若きハルガータの唄/ハーケー市民がつくる町/日本原子/映画日本国憲法/コスタリカの奇跡                      |
|   | 第2回 2013年5月19日 八十七歳の青春 市川房枝生涯を語る                            | グラニート 独裁者を追い詰める   | 50回 憲法映画祭2019 4月26日～28日 あの日の声を探して/天皇の名のもとに/ 証言侵略戦争/陸軍前橋飛行場/ 沖縄スパイ戦史/ありふれたファシズム/ ショック・ドクトリン/ベトナムから遠く離れて/ 共犯者たち | 8回 憲法を考えるちいさな映画会 2022年6月25日 ヒトラー VS チャップリン 終わりなき闘い チャップリンの独裁者  |
|   | 第3回 2013年6月15日 映画 日本国憲法                                     | 25回 憲法映画祭2016 5月01日 映画 日本国憲法/ありふれたファシズム/ ショック・ドクトリン                       | 49回 2019年3月02日 死んでもヒマはない/私の描きたいこと ハトは泣いている/鹿された爪跡/ OKINAWA1975/ 知事抹殺の真実/ファシマ2011                              | 64回 憲法映画祭2022 4月23日・24日 自制作映画見本市 #1 2019年4月30日 死んでもヒマはない/私の描きたいこと ハトは泣いている/鹿された爪跡/ OKINAWA1975/ 知事抹殺の真実/ファシマ2011 |
|   | 第4回 2013年7月06日 日本国憲法誕生                                      | 26回 2016年6月26日 ザ・思いやり   | 51回 2019年6月30日 沖縄から叫ぶ 戦争の時代 宮古島からのSOS   | 8回 憲法を考えるちいさな映画会 2022年6月25日 ヒトラー VS チャップリン 終わりなき闘い チャップリンの独裁者  |
|   | 第5回 2013年8月10日 日本の青空  | 27回 2016年7月24日 ハトは泣いている 時代 (とき) の肖像                                       | 7回 憲法を考えるちいさな映画会 2019年7月14日 言わねばならないこと/遅すぎた聖断   | 65回 2022年8月13日 TOMORROW 明日   |
|   | 第6回 2013年9月14日 ペアテの贈りもの                                     | 28回 2016年9月17日 焼け跡から生まれた憲法草案  | 52回 2019年8月10日 ピカドン ひろしま  | 66回 2022年10月23日 教育と愛国  |
|   | 第7回 2013年11月02日 ショック・ドクトリン                                  | 29回 2016年10月15日 NO (ノー)   | 53回 2019年10月26日 ニジノキセキ  | 67回 2022年12月25日 日本国 牛と人の大地   |
|   | 第8回 2013年11月30日 レーン・宮沢事件                                    | 30回 2016年11月03日 わたしの自由について SEALDs 2015                                    | 特別上映会 2019年10月22日 「現代天皇制の心の支配」山田朗先生 遅すぎた聖断  | 68回 2023年2月12日 テロリストは誰?  |
|   | 第9回 2014年1月18日 ニッポンの嘘 報道写真家 福島菊次郎90歳                        | 6回 ちいさな映画会 2016年12月10日 抗い ARAGAI 横浜事件を生きて                                 | 54回 2019年10月26日 主職場   | 69回 憲法映画祭2023 4月29日30日 はだしのゲン/対馬丸/うしろの正面だあれ/ 少女アーニと運命の旅/ジョニーは戦場へ行った/ 沖縄うりすの雨/教育と愛国/ある戦争                          |
|   | 第10回 2014年2月08日・3月01日 「私」を生きる                               | 31回 2017年1月29日 横浜事件を生きて 横浜事件 半世紀の問い                                       | 55回 2020年2月11日 アフガニスタン 用水路が運ぶ恵みと平和  | 70回 2023年7月16日 ドキュメント石垣島/ 沖縄、再び戦場へ (仮) スピンオフ作品   |
|   | 第11回 2014年4月12日 9条を抱きしめて                                    | 32回 2017年2月25日 小林多喜二  | 56回 2020年9月21日 沖縄と本土 一緒に闘う ヤジと民主主義  | 71回 2023年8月6日 広島・長崎における原子爆弾の影響   |
|   | 第12回 2014年5月24日 死んでもヒマはない 基永スミコ86歳                          | 33回 2017年3月26日 武器なき斗い   | 57回 2020年9月26日 ヒロシマ・ナガサキ 最後の二重被爆者 私たちは忘れない/二つの故郷を生きる 諸々人らしく生きよう/生きるのに理由はいるの                                   | 72回 2023年10月21日 鶴彬 こころの軌跡  |
|   | 第1回ちいさな映画会 2014年6月21日 ラブ沖縄                                  | 34回 憲法映画祭2017 4月29・30日 志願の勝利/白バラの祈り/夜と轟/額のないヒトラーたち/戦争をしない国 日本 大東亜戦争/天皇と軍隊 | 58回 2020年11月03日 地の唄   | 73回 2023年12月23日 流血の記録 砂川   |
|   | 第13回 2014年7月19日 フルーチャ イラク戦争 日本人人質事件…そして                     | 35回 2017年5月27日 知事抹殺の真実  | 59回 2020年11月23日 人らしく生きよう 国鉄冬物語  | 74回 2024年2月3日 サイレント・フォールアウト  |
|   | 第2回ちいさな映画会 2014年8月17日 僕たちは見た 沈黙を破る                          | 36回 2017年7月01日 テロリストは誰?   | 60回 2021年2月23日 天皇の名のもとに/グラニート ザ・思いやり/チャルノブハイパート   | 75回 憲法映画祭2024 4月29日 ヤジと民主主義/しではら/荒野に希望の灯をともす/戦争のつくりかた/ミサイル基地がやってきた 島で生きる/サイレント・フォールアウト                           |
|   | 第14回 2014年9月21日 ありふれたファシズム 野原たちのバラード                        | 37回 2017年8月27日 戦ふ兵隊 日本の悲劇   | 61回 2021年3月27日 言わねばならないこと ショック・ドクトリン  | 76回 2024年6月29日 アトミック・カフェ   |
|   | 第3回ちいさな映画会 2014年10月4日 迅報 連野古の闘い 2014年8月 アルマジロ               | 38回 2017年10月14日 隠された爪跡 扱い下された朝鮮人  | 62回 2021年4月17日 戦争のつくかた/戦争をしない国日本 シャドー・ティール/1987、ある闘いの真実   | 77回 2024年8月11日 生きていてよかった/千羽鶴   |
|   | 第15回 2014年11月22日 ANPO あの熱かった時代の「抵抗」のアート                     | 39回 2017年12月10日 ジョン・ラーベ 南京のシンドラー  | 63回 2021年6月06日 ハワイマレー沖海戦 ドキュメント真珠湾攻撃/ミッドウェイ海戦   | 78回 2024年10月14日 琉球弧を戦場にするな   |
|   | 第4回ちいさな映画会 2015年2月1日 スペシャリスト わが青春に悔なし                       | 40回 2018年1月27日 憲法を武器として 恒庭事件 50年目の真実                                      | 64回 2021年8月08日 荒野に希望の灯をともす  | 79回 2025年1月12日 映画 ○月○日、区長になる女。   |
|   | 第16回 2015年3月14日 証言 侵略戦争 証言 中国人強制連行                          | 41回 2018年2月25日 ザ・思いやりパート2 帝国と行動劇  | 65回 2021年9月26日 外国人収容所の闇/君が代不起立/絆わりの見えない闇/間に消されてなるものか  | 80回 2025年3月20日 ガザからの報告   |
|   | 第17回 2015年4月25日 イラク 戦場からの告白 ジャーハダ/イラク戦争の闇 シリア内戦 イスラム国の正体を暴く | 42回 憲法映画祭2018 4月29・30日 すべての政府はウソをつく/ニッポンの嘘 東京裁判/NO/ハトは泣いている トランプのアメリカ     | 66回 2021年10月03日 原発の町を追はれて/ハーケー市民がつくる町 日高線と生きる/作兵衛さんと日本を掘る/いのちの海   | 81回 憲法映画祭2025 4月29日 禁じられた遊び/ペアテの贈りもの オン・サ・ロード/夢みる校長先生  |
|   | 第18回 2015年5月13日 井上ひさし 九条を語る 加藤周一 九条を語る 女性達にとっての日本国憲法        | 43回 2018年6月3日・30日 500年 権力者を裁くのは誰か グラニート 独裁者を追い詰める                         | 67回 2022年2月06日 雷鉄   | 82回 2025年6月28日 琉球弧を戦場にするな 2025 挑戦 住民投票さま 石垣島のまんなかで起きたこと  |
|   | 第19回 2015年7月18日 東京裁判  | 44回 2018年8月25日 「在日」   | 68回 2021年11月21日 子どもたちの昭和史   | 83回 2025年8月11日 陸軍  |
|   | 第5回ちいさな映画会 2015年8月23日 井薦士 布施辰治 天皇の名のもとに                     | 45回 2018年9月23日 スペシャリスト 血覚なき殺戮者  | 69回 2021年12月26日 原発の町を追はれて/ハーケー市民がつくる町 日高線と生きる/作兵衛さんと日本を掘る/いのちの海   | 84回 2025年10月5日 あの日、群馬の森で   |
|   | 第20回 2015年9月13日 誰も知らない基地のこと                                 | 46回 2018年11月03日 OKINAWA1965   | 70回 2022年2月06日  | 85回 2025年12月7日 (予定) レーン・宮沢事件   |
|   | 第21回 2015年10月25日 首相官邸の前で                                    | 47回 2018年12月08日 南京!南京!  | 71回 2022年3月13日 僮額あるいは偶然のテロリスト/ 海辺の彼女たち/ワイシマ・サンダマリ/ オキュパイシャンティ/ メトロレディーブルース                                    |  |
|   | 第22回 2015年11月28日 ハーツ・アンド・マイズ ベトナム戦争の真実                      | 48回 2019年1月27日 わたしの描きたいこと   |   |  |

●毎回の「映画の会の案内」をご希望の方は、上記のMailアドレスまで、その旨、お知らせください。

## 憲法を考える映画の会

〒185-0024  
東京都国分寺市泉町3-5-6-303  
mail : hanasaki33@me.com  
TEL:042-406-0502  
ホームページ  
<http://kenpou-eiga.com/>